

みんなの学校

耳成南小学校

～子どもが主役～



人権教育推進だより

2025年度

各学年の取り組み

3年生

～「人間カラーコピー」グループのみんなで協力して絵を完成させよう～

3年生では、廊下に貼っている絵と同じ絵を白い紙にグループで協力して描いていく活動をしました。新しい学級になり、子ども達同士の関わりも少しずつ増えてきているように感じます。その中で「みんなで力を合わせると楽しい」「友だちの良いところを見つけてほしい」という願いを込めて学習をしました。

廊下に貼ってある絵と同じ絵をグループで協力して描いていく

5、6人のグループの中で「一度に絵を見に行くことができる人は一人・絵を見に行く人は伝えるだけ・一度だけ二人で見に行くことができる」等いくつかのルールがある中でみんなが力を合わせて楽しそうに取り組む姿が見られました。「ここはこの色の絵だったよ」「次はこの絵の形を見てきて」などグループで声を掛け合いながら活動している姿も見られました。絵を完成させた後には、グループの中でどのような役割を果たせたのかや今日の感想など学習の振り返りを行うことができました。

みんなで力を合わせると…

- ・みんながたくさんおしえてくれてもっとともだちになれたような気がする。
- ・みんなともっとなかよくなれたと思った。
- ・お友だちにおもしろいかったとくいなことがあってびっくりした。お友だちと良い経験をしてうれしいのしい良い思い出になった。
- ・いままであまりしゃべれなかった友だちともいっぱいしゃべれてうれしかった。
- ・この学習が始まる前は、みんなの力になれるのか心配だったけれど、終わった後にみんなの力になれたなと思ってうれしい気持ちになりました。
- ・始まる前は何も思っていなかったけど終わったらみんなやさしいということが分かった。

4年生

～「色えんぴつわすれちゃった」グループのみんなで協力して色をぬろう～

4年生では、カードに書いてある指示通りにグループのみんなで協力して色ぬりをする活動をしました。新しい学級になって、新たな関わりが増えてきているように感じます。縁あって同じ学級になったなかまと協力したり話し合ったりしながらお互いのつながりを深めてほしいと願い、グループ活動を用いた学習をしました。

プリントに描いてある絵にグループのみんなで協力して色塗りをする

4、5人のグループの中で、1人が持つことができる色鉛筆は1、2本。自分が持っているカードの指示をグループのみんなに伝えながら、協力して絵に色を塗って完成させます。活動中は楽しそうに協力して取り組むグループが多かったです。「もう1回教えて。」と友だちの話を注意深く聞いたり、「これで良いかな。」と同じグループの子に確かめたりしている子もいました。グループでの活動が終わってからは、みんなで学習の振り返りをしました。

グループで協力するために大切なもの

- ・みんなで協力して、助け合うことが1番大切なことだと思った。
- ・友だちの意見をしっかり聞いて「それでいいと思ったよ。」と声を掛けられることが良いと思った。
- ・分からないことを教え合ったり声をかけ合ったりすることが大切だと思った。
- ・困っていたら何が困っているのかを聞いて一緒に解決していきたい。
- ・みんなの思っていることを聞いたり自分の考えをはっきりと伝えたりすることが大切。
- ・優しい言葉で話をする。
- ・話し合ってみんなが納得できるように決めることが大切だと思う。分からないことがあれば「もう1回話して。」と優しくたずねることが大切。
- ・みんなが私の話をよく聞いてくれて嬉しかったです。
- ・グループでちゃんと協力できたし、より多くの子と一緒に協力できるようになった。話をしっかり聞かないと分からないので話をしっかり聞くことが大切だと改めて思った。



学級のなかまと協力して取り組むことは、子どもたちのつながりを深めることにつながります。毎日の学校生活でお互いのつながりを大切にしながら学校生活を楽しんでほしいです。